

令和元年度 第11回教育研究評議会議事要録

日時 令和2年2月13日（木）14:00～16:13
場所 事務局第1会議室
出席者 三村学長，尾崎理事，太田理事，岩切理事，鳥羽田理事，佐川副学長，折山副学長，内田人文社会科学部長，荒川教育学部長，田内理学部長，増澤工学部長，戸嶋農学部長，木村図書館長，栗原全学教育機構長，小林評議員，田中評議員，蓮井評議員，小野寺評議員，瀧澤評議員，金評議員，乾評議員，梅比良評議員，大久保評議員，福興評議員

議 題

審議事項

- 1 人事給与マネジメント改革による新たな教員業績評価の導入について
- 2 リカレント教育プログラム授業科目での授業運営支援費について
- 3 地球・地域環境共創機構の設置について
- 4 大子合宿研修所の廃止について
- 5 図書館開館時間の短縮について
- 6 経営協議会学外委員の候補者について
- 7 教員の休職について
- 8 茨城大学アドミッションセンター規程の一部改正について
- 9 知的財産ポリシーの一部改正について
- 10 令和2年度茨城大学学年暦について
- 11 その他

報告事項

- 1 茨城県女性リーダー登用先進企業表彰について
- 2 令和元年度茨城大学第二次補正予算について
- 3 令和2年度年度運営費交付金の配分予算状況について
- 4 「高等教育の修学支援新制度」に対応した，令和2年度入学科・授業料免除の実施について
- 5 研究者情報管理システムの更新について
- 6 令和元年度定期監査の結果について
- 7 茨城大学駅南サテライトオフィスの整備の進捗状況等について
- 8 令和2年度一般入試，帰国子女入試及び私費外国人留学生入試の志願状況について
- 9 その他

議 事 概 要

I 審議事項

- 1 人事給与マネジメント改革による新たな教員業績評価の導入について
学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，尾崎理事から資料1に基

づき説明があり、審議の結果、提案のスケジュールのとおり今後実施まで進めていくことが了承された。なお、今後進めていく上で修正はあり得ることとした。

- 2 リカレント教育プログラム授業科目での授業運営支援費について
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、太田理事から資料2に基づき説明があり、学部長会議等で再度検討し、あらためて3月の教育研究評議会にて審議を行うこととなった。

【主な意見】

・授業運営支援費としてリカレント教育担当教員へ予算配分をするのではなく、その原資を用いて、公開講座を受ける方へも資料送付等が行えるような簡易なシステムを導入する等、授業環境を整えるべきではないか。

- 3 地球・地域環境共創機構の設置について
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、伊藤準備室副室長から資料3に基づき説明があり、地球・地域環境共創機構の名称で設置をすることについては了承され、詳細については意見を踏まえ、あらためて3月の教育研究評議会にて審議を行うこととなった。
- 4 大子合宿研修所の廃止について
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、学生支援課長から資料4に基づき説明があり、大子合宿研修所を廃止することについては了承され、具体的な代替施設については外部団体との調整や財務状況の検討を行ったうえで、あらためて審議を行うこととなった。
- 5 図書館開館時間の短縮について
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、図書館長から資料5に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 6 経営協議会学外委員の候補者について
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、資料6に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 7 教員の休職について
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、工学部長及び全学教育機構長から資料7に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

- 8 茨城大学アドミッションセンター規程の一部改正について
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、折山副学長から資料8に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 9 知的財産ポリシーの一部改正について
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、尾崎理事から資料9に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 10 令和2年度茨城大学学年暦について
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、学務課長から資料10に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 11 その他
無し

II 報告事項

- 1 茨城県女性リーダー登用先進企業表彰について
尾崎理事及び原口学長特別補佐から、資料11に基づき報告があった。
- 2 令和元年度茨城大学第二次補正予算について
財務課長から、資料12に基づき報告があった。
- 3 令和2年度年度運営費交付金の配分予算状況について
財務課長から、資料13に基づき報告があった。
- 4 「高等教育の修学支援新制度」に対応した、令和2年度入学料・授業料免除の実施について
学生支援課長から、資料14に基づき報告があった。
- 5 研究者情報管理システムの更新について
大学戦略・IR室長から、資料15に基づき報告があった。
- 6 令和元年度定期監査の結果について
監査室長から、資料16に基づき報告があった。

- 7 茨城大学駅南サテライトオフィスの整備の進捗状況等について
総務課長から、資料17に基づき報告があった。

- 8 令和2年度一般入試、帰国子女入試及び私費外国人留学生入試の志願状況に
つ
いて
折山副学長から、資料18に基づき報告があった。

- 9 その他
無し

III 監事からの意見

- ・財務改善について、図書館の開館時間短縮のような広く浅く削減するのは限界があるので、大子合宿研修所の廃止のように、思い切った見直しをする努力をしていただきたい。今後も不要なものは止めるという決断を速やかにし、必要なところに予算が十分回るような流れにしていきたい。
- ・アドミッションセンターの体制の整備で、入試方法研究が高大接続と離れたが、やる気のある優秀な学生を確保するためには高校とのコミュニケーションが重要。高大接続部門と入学者選抜方法検討専門員会で連携を取り、より良い入試をつくりあげていただきたい。

IV その他

尾崎理事より、3月6日に「チバニアン」に関する講演会を予定している旨の報告があった。

次回 教育研究評議会開催

3月11日（水） 14時00分から